



affi Lab
アフィラボ

【PO-001】

アドアフィリ基礎知識

目次

■アフィリエイトとは？	3
■ASPとは？	4
■アドアフィリとは？	5
■アドアフィリの種類1～CPC課金～	7
■アドアフィリの種類2～CPM課金～	8
■アドアフィリのメリット.....	10
■アドアフィリのデメリット.....	17
■アドアフィリ用語集.....	19

■アフィリエイトとは？

アフィリエイトとは、簡単に説明すると、
ネットで行う広告代理店のようなものです。

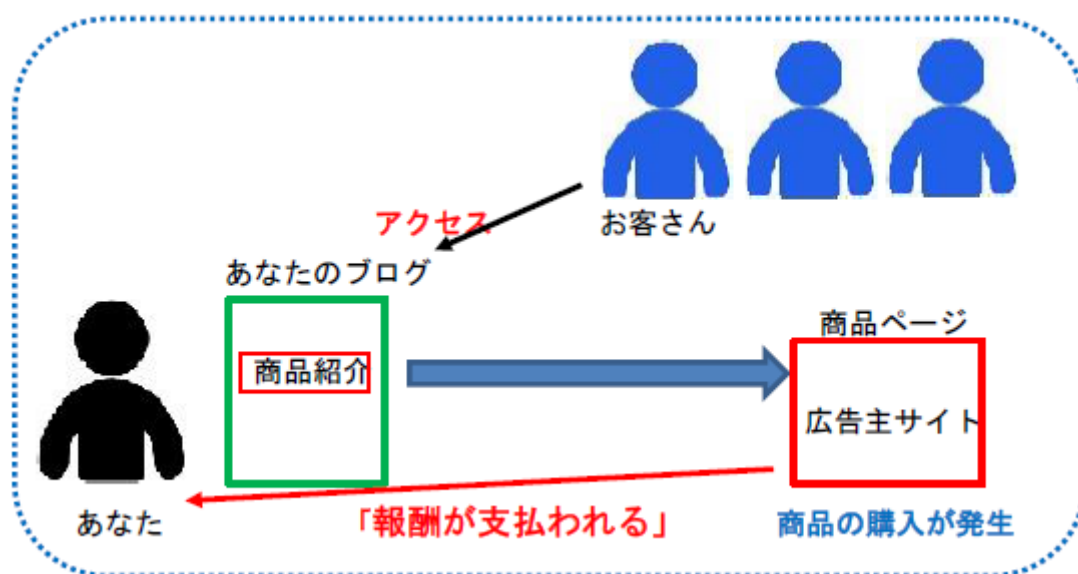
つまり、紹介屋さんですね。

あなたが作成したサイトやブログに、企業の商品リンクを貼ります。

ユーザーがあなたのサイトを経由してその商品を購入すると、
紹介料として報酬がもらえるという仕組みです。

つまり、あなたは商品を持っていなくても、
商品を紹介するだけで稼ぐことができます。

これがアフィリエイトの仕組みであり、最大の魅力でもあります。



■ASPとは？

アフィリエイトの仕組みは理解できましたでしょうか。

ただ…

「どうやって紹介用のリンクをもらうの？」

「報酬はどうやって受け取るの？」

「自分で企業に頼まないといけないの？」

と不安に思っているかもしれませんね。

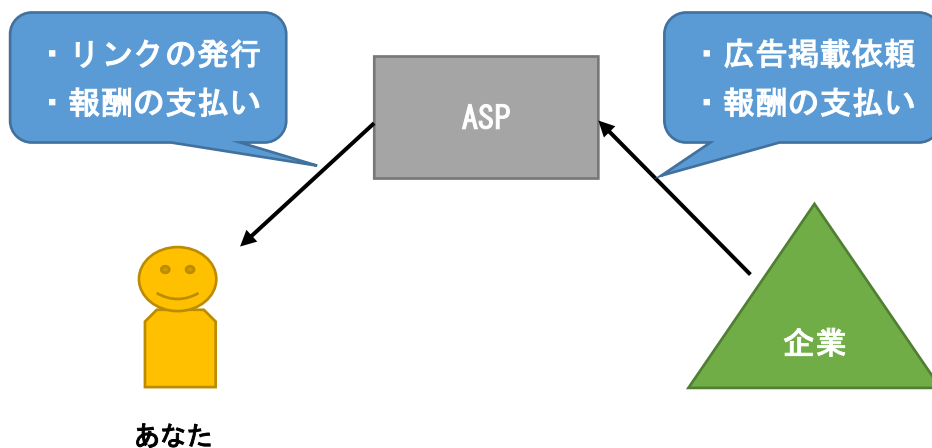
そこで必要なのが、ASPと呼ばれるサービスです。

ASPとは、「アフィリエイト・サービス・プロバイダ」の略で、ASPに登録すると、既に何万という商品が登録されており、その中からあなたが好きな商品のリンクを取得することができます。

報酬が発生するとASPでリアルタイムに確認でき、報酬の受け取りもこのASPが代行してくれるので、あなたは銀行口座情報を入力するだけでOKです。

つまり、ASPがあなたと広告主との架け橋になってくれるということですね。

ちなみに、ASPは誰でも無料で登録ができます。



■アドアフィリとは？

次にアドアフィリについて説明します。

まず、下記のキャプチャ画像をご覧ください。



こちらのキャプチャ画像は、
僕の Facebook 個人アカウント内に表示されていた広告です。

ちょうど画面中央に表示されているのが広告です。
また、画面右側にも広告が表示されています。

これは、Facebook 広告とよばれるアドアフィリで扱う広告の一種です。

この広告スペースは、
サービス元の Facebook に広告費を支払う事で誰でも使用できるものです。

また、Facebook は Instagram も運営しているので、
Instagram にも広告を配信する事が可能です。

ちなみに、Facebook の他に、
TikTok 広告や BuzzVideo 広告、SmartNews 広告 Gunosy 広告など、
広告を配信できる媒体は、たくさん存在しています。

これらの広告スペースに自分の広告を表示させ、
アフィリエイトで物やサービスを売るというのが、
俗にいう「アドアフィリ」というものなのです。

「え！？お金がかかるの？」
「どうせ毎月高い広告費が必要なんじゃない？」

ここまで説明すると、
上記のような不安を抱いてしまうかもしれません。

しかし、ご安心ください。

アドアフィリの種類に関して、次のページで解説していきます。

■アドアフィリの種類1～CPC課金～

アドアフィリで広告スペースに広告を出稿する際、
CPC課金（クリック課金）という設定を選択することができます。

CPC課金（クリック課金）は、
広告が表示されているだけでは一切お金がかからず、
クリックされて初めて広告費が発生する仕組みになっています。

これを活用する事で、必要最低限の広告費で運用することができます。

ただし、広告を出稿する※媒体によっては、
このCPC課金（クリック課金）を使えない、もしくは、
使わない方が費用対効果が良くなる場合があります。

※媒体とは・・・Facebook や Instagram や TikTok といった広告を出稿できる
Web サービスやアプリの総称

■アドアフィリの種類2～CPM課金～

アドアフィリで扱う広告には「CPC課金（クリック課金）」の他に、「CPM課金（インプレッション課金）」というものがあります。

「CPM課金」とは、
広告がユーザーに表示される度に課金される仕組みです。

「広告が表示される度に課金されるなんて恐ろしすぎる！」

と、感じられたと思いますが、ご安心ください。

広告は基本的に「1日の予算」を設定する事ができますので、
あなたの広告がユーザーに永遠に配信され続けるわけではありません。

1日の予算を1,000円にすれば1,000円以上広告費が使われる事はありません。
※システムによって調整されますので200～300円程の誤差はあります

つまり、1日の予算額によって広告の露出度を調整できるという事です。

この2点を含め、アドアフィリにおける
4つのメリットをご紹介します。

●補足●

Facebook 広告では「CPC課金」ではなく「CPM課金」が費用対効果○

Facebook 広告では、「広告の目的」に対して広告が配信されます。

広告の目的を「コンバージョン目的」にすると、
コンバージョンしやすいユーザーに広告が表示されやすくなります。

「コンバージョン目的」で運用できるのがCPM課金の強みなのですが、
CPC課金では「広告をクリックしやすいユーザー」に広告が配信されやすくなります。

Facebook 上には、広告を無駄にクリックするユーザーや、
興味が無いのにいいね！したり、間違って広告をクリックしてしまったりする
ユーザーも含まれています。

そういったユーザーにばかり広告が表示されてしまうと、
無駄クリックだけが増えてしまって結局、費用対効果が合わなくなります。

こういった理由から「CPM課金」で運用していく流れになります。

■アドアフィリのメリット

アドアフィリの4大メリットは、こちらです。

- メリット1：配信できるターゲットの幅が広い
- メリット2：初月から報酬を出すことができる！
- メリット3：半自動で稼ぎ続ける事ができる
- メリット4：インターネットマーケティングの基礎が身につく

それでは、1つずつ詳しく解説していきますね。

●メリット1：配信できるターゲットの幅が広い

アドアフィリは、ユーザーがスマホやパソコンでネットサーフィンをしている時に表示される広告を使用します。

つまり、ありとあらゆる場面で広告の表示機会があり、ユーザーと広告が接触する数がかかなり多いという点がメリットです。

- ・朝起きてスマホで天気予報を確認している時
- ・電車での移動中
- ・お昼休みにスマホで動画をみている時
- ・パソコンを使って調べ物をしている時

現代の人々は、生活のありとあらゆるタイミングでスマホを使用していますよね。

それがそのままメリットになっているという事です。

●メリット2：初月から報酬を出すことができる

アフィリエイトの多くは、報酬が出るまでに日数がかかります。

例えば、メルマガアフィリエイトの場合・・・。

読者を集め、自分のことを信頼してもらい、
そして商品を買ってもらうという流れになります。

ここまで辿り着くためには、早くて2ヶ月、
遅ければ1年くらいかかってしまいます。

そして、ブログアフィリエイト・サイトアフィリエイトの場合・・・。

まずは膨大なブログやサイトを作る（＝量産）という
作業が待ち構えています。

その後、狙ったキーワードで上位表示されて、
ようやく自分のブログやサイトにアクセスが
流れ込んでくるということになります。

ここまで辿り着くのに、早くて6ヶ月、
遅ければ2～3年くらいかかってしまうこともあるわけです。

しかも、頑張って上位表示させたのは良いものの、
商品が全く売れないということだってあるのです。

これらを踏まえた上で、アドアフィリはいかがでしょうか。

設定を行ない、広告費を払ってしまうだけで、
すぐタイムライン上に自分の広告が表示されます。

つまり、早ければその日のうちから
報酬を出すことだって可能になるのです。

僕の体験談として・・・、
朝作ったサイトからその日の内に成果が上がっていたなんてこともあります。

これほど速攻性のある手法はほとんど無いかと思います。

かと言って、ブログアフィリエイト・サイトアフィリエイトが悪い、
と言っているわけではありません。

実際、僕が第4ステージとして見据えているのが、
まさしくブログアフィリエイト・サイトアフィリエイトなので！

アドアフィリと比べると時間がかかってしまう・・・。
という事なので、そこは勘違いしないでくださいね。

●メリット3：半自動で稼げる事ができる

アドアフィリは、売れる商品さえ分かれば
あとは半自動的に稼げてくれるというのも大きな魅力です。

あまり良い言い方ではありませんが、
「ほったらかし」で収益が上がってしまうのです。

例えば、既に成果が安定して発生しているサイトがあった場合、
アフィリエイトの作業をしていない時間も自動的に報酬が発生します。

家族とご飯を食べている時、恋人とデートしているとき、
友人と遊んでいるとき、旅行にでかけているとき、・・・などなど。

これらの全ての時間で報酬が勝手に発生しているのです。

もちろん広告の管理や必要に応じて記事LPの修正などは必要ですが、
1週間くらいほったらかしでも稼げてくれることでしょう。

それくらい大きな可能性があり、即効性のあるビジネスなのです。

●メリット4：インターネットマーケティングの基礎が身につく

あなたがアドアフィリを学ぶ理由はおそらく、
「アフィリエイトで副収入を得るため」かと思います。

このスタートラインからスタートする人が大半だと思いますが、
いざアドアフィリを学び始めると、ある事に気づくはずです。

それは、

「インターネット広告を利用してお客さんに物を売る “
という普通の人身につけていない知識を得る事ができる”

という事です。

今や、インターネット広告はテレビの広告（CM）を追い抜く形で
どんどん進化してきています。

それなのに、インターネット広告の運用知識を持っている人は
圧倒的に足りていない状態です。

これは一般人だけではなく、企業の中でも言える事です。

つまり、企業も本格的にインターネット広告に力を入れるべきなのに、
インターネット広告の知識がある人材が社内にはいない為、四苦八苦している。

という状況が起きているのです。

アドアフィリでインターネット広告の運用知識を身につければ、
こういった人材不足の企業をコンサルティングする事だってできるわけです。

もちろん、そこを目指すか目指さないかはあなた次第ですが、
アドアフィリを学ぶ事で、一生食いつぱぐれない知識を身につける事になる。

という事だけは意識しておくといいでしょう。

いかがでしょうか。

アドアフィリにおける4つのメリットを挙げてきましたが、
どのように感じましたか？

ただ、メリットが存在する反面、
当然のことながらデメリットも存在しています。

次ページにてしっかりとお伝えしておこうと思います。

■アドアフィリのデメリット

ここではアドアフィリのデメリットについて説明しますね。

ビジネスを行う上で、メリットばかり気にしてはダメです。

しっかりとデメリットを把握し、
どうしたらデメリットを解消できるのかを意識することも大切です。

●デメリット：赤字になる可能性がある

当然と言えば当然なのですが、広告費がかかるという以上、やり方次第で赤字になってしまう可能性があります。

ただし、これはギャンブルのように闇雲に出稿している人の話であり、僕のようにしっかりと広告管理を行なっていれば、ほぼあり得ない話です。

僕の周りでもアドアフィリをやっている人がいますが、皆さんしっかりと広告管理をしているということもあり、誰一人として赤字を出し続ける人は居ないのです。

なぜなら、今回お伝えするノウハウは「感覚」や「経験」を必要としません。むしろ「感覚」や「経験」だけで管理してはいけません。

多くの稼げないアフィリエイトのほとんどは、「感覚」や「経験」だけで管理を行なっています。

それで稼げるのは、一部の天才だけなのです。

大事なものは、出稿画面に表示される数字とASPのデータを
電卓でカタカタと計算し、システムチックに利益を出していくことです。

これらを理解した上で、アドアフィリに取り組んでくださいね！

まとめますと・・・

【アドアフィリの特徴】

- アドアフィリはCPC課金とCPM課金がある
⇒ CPM課金（インプレッション課金）で運用する人が多い

【アドアフィリのメリット】

- メリット1：配信できるターゲットの幅が広い
- メリット2：初月から報酬を出すことができる！
- メリット3：半自動で稼ぎ続ける事ができる
- メリット4：インターネットマーケティングの基礎が身につく

【アドアフィリのデメリット】

- デメリット：赤字になる可能性がある

よろしいでしょうか。

次のページでは、これからあなたがアドアフィリを実践していく中で必要となってくる用語集をまとめました。

今すぐに全て覚える必要はありませんので、ざっくりとだけ目を通しておいてください。

■アドアフィリ用語集

●BGT

ASPの”SLVRbulletさん”の情報チャットにて、「BGT独占！」といった言葉が出てきますが、これはSLVRbulletの運営会社である

「BGTechnology」の事です。

略してBGTという事ですね。

ちなみに「BGT独占！」は、SLVRbulletだけにしかない案件という意味で、他のASPでは取り扱いの無い案件の事を指します。

また、ASPの名称である「SLVRbullet」も、「SLVR」と略されている事があります。

●LAP

これは、LINE 広告の事です。

LINE 広告は「LINE Ads Platform」という名称で呼ばれており、この略が「LAP」という事ですね。

ちなみに、今の名称は「LINE 広告」に変わっています。

ASPからオススメ案件などを共有してもらった時に、「LAP可否、LAP配信NG、LAP審査通過済み！」といった注釈があれば、全てLINE 広告の事なので、基本的に気にしなくてOKです。

最初は覚える事がたくさんあって大変かと思いますが、
実践を続ける中で無意識に覚えていきますので、
暗記する必要はなく、ざっくりと読んでおいてくださいね。

それではこのマニュアルの解説は以上です。

お疲れ様でした！